

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[制約事項](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[設定](#)

[ネットワーク図](#)

[設定](#)

[確認](#)

[show コマンド](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、IPv6 の Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP) を設定する方法について説明します。EIGRP は Cisco によって開発される IGRP の拡張バージョンです。ネットワーク内の宛先に最短パスを計算するために Diffused Update Algorithm (DUAL) に頼るのは強化された距離ベクトル プロトコルです。IPv6 のための EIGRP はそれらが別々に設定・管理することができる EIGRP IPv4 と同様にはたります。

前提条件

- EIGRPv4 の基本的な知識
- IPv6 当てることの基本的な知識

制約事項

IPv6 のための EIGRP を設定することにいくつかの制限があります; それらは下記のようにリストされています:

- インターフェイスはグローバル な IPv6 アドレスの使用なしで IPv6 のための EIGRP で直接、設定することができます。IPv6 のための EIGRP にネットワークステートメントがありません。
- Router ID は動作できる前に EIGRPv6 プロトコル インスタンスのために設定される必要があります。
- IPv6 のための EIGRP にシャットダウン機能があります。経路制御プロセスがプロトコルを作動させ始めるべき「no shut」モードにあるようにして下さい。

使用するコンポーネント

この資料のコンフィギュレーションは Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.4(15)T 13 のルータに Cisco 3700 シリーズに基づいています。

ています。 OIT を使用して、**show** コマンド出力の解析を表示できます。

show コマンド

提示 IPv6 EIGRPネイバはコマンド EIGRPv6 によって検出される隣接を表示する。

IPv6 EIGRPネイバを示して下さい

ルータ R1 ルータ R2

show ipv6 route EIGRP コマンドは EIGRP に特定のルーティングを含む IPv6 ルーティング テーブルのコンテンツを示します。

show ipv6 route eigrp

```
ルータ R1 R1#show ipv6 route eigrpIPv6 Routing Table -
12 entriesCodes: C - Connected, L - Local, S - Static, R
- RIP, B - BGP      U - Per-user Static route, M -
MIPv6      I1 - ISIS L1, I2 - ISIS L2, IA - ISIS
interarea, IS - ISIS summary      O - OSPF intra, OI -
OSPF inter, OE1 - OSPF ext 1, OE2 - OSPF ext 2      ON1
- OSPF NSSA ext 1, ON2 - OSPF NSSA ext 2      D -
EIGRP, EX - EIGRP externalD 1000:AB8::/64 [90/2297856]
via FE80::2, Serial0/0D 2000:AB8::/64 [90/2297856]
via FE80::2, Serial0/0D 3000:AB8::/64 [90/2297856]
via FE80::2, Serial0/0!--- This command shows IPv6-
specific EIGRP routes.ルータ R2 R2#show ipv6 route
eigrpIPv6 Routing Table - 12 entriesCodes: C -
Connected, L - Local, S - Static, R - RIP, B - BGP
U - Per-user Static route, M - MIPv6      I1 - ISIS L1,
I2 - ISIS L2, IA - ISIS interarea, IS - ISIS summary
O - OSPF intra, OI - OSPF inter, OE1 - OSPF ext 1, OE2 -
OSPF ext 2      ON1 - OSPF NSSA ext 1, ON2 - OSPF NSSA
ext 2      D - EIGRP, EX - EIGRP externalD
1010:AB8::/64 [90/2297856]      via FE80::1, Serial0/0D
2020:AB8::/64 [90/2297856]      via FE80::1, Serial0/0D
3030:AB8::/64 [90/2297856]      via FE80::1, Serial0/0
```

提示 IPv6 eigrp interface コマンドは EIGRP のために設定されるインターフェイスについての情報を表示するものです。

IPv6 eigrp interface を示して下さい

```
ルータ R1 R1#show ipv6 eigrp 1 interfaceIPv6-EIGRP
interfaces for process 1      Xmit
Queue Mean Pacing Time Multicast
PendingInterface      Peers Un/Reliable SRTT
Un/Reliable Flow Timer RoutesSe0/0      1
0/0      44      0/15      199      0Lo0
0      0/0      0      0/1      0
0Lo1      0      0/0      0      0/1
0      0Lo2      0      0/0      0
0/1      0      0!--- This command determines
which interface EIGRP is active.ルータ R2 R2#show ipv6
eigrp 1 interfaceIPv6-EIGRP interfaces for process 1
Xmit Queue Mean Pacing Time Multicast
PendingInterface      Peers Un/Reliable SRTT
Un/Reliable Flow Timer RoutesSe0/0      1
0/0      30      0/15      135      0Lo0
```

0	0/0	0	0/1	0	
0Lo1		0	0/0	0	0/1
0	0Lo2		0	0/0	0
0/1	0		0		

[関連情報](#)

- [IPv6 での EIGRP の実装](#)
- [EIGRP に関するサポートページ](#)
- [Cisco IOS IPv6 コマンド リファレンス](#)
- [IPv6 に関する技術サポート](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)